

# 歴史書

11

2009

No. 186



# 通信

『真田氏三代』への思い／笹本 正治

歴史書新刊ニュース〈9・10月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈9・10月〉

歴史リバイバル2009フェア／書目・書店一覧

歴史書懇話会

# 『真田氏三代』への思い

—文学と歴史学と—

笹本 正治

(信州大学教授)

近ごろ、『三国志』の登場人物や戦国武将に興味を示す歴史好きの若い女性が多くいて、「歴女」とか「戦国乙女」と呼ばれるとのことである。私のゼミ生の二年生は六人全員が女性であるが、彼女たちの中に特別戦国武将に興味を持っている者はおらず、自分たちは歴女でない主張する。彼女たちは歴女と大学で日本史を学ぶ自分たちとの間に一線を引きたいようである。

歴女たちが歴史に興味を持った出発点にはゲームや漫画があり、彼女たちの中では真田幸村（信繁）が大変な人気らしい。幸村はテレビでも何度も取り上げられるし、NHKの大河ドラマでも独特の雰囲気を出している。ユニークな幸村像はブームのきっかけをなした「戦国BASARA」に典型的に現れている。ゲーム、漫画、そしてテレビとイケメンでカッコいい幸村が登場するが、それはあくまで想像力のたまもので、実像はほとんど霧の中である。

ゲーム制作者や小説家・漫画家などと歴史家との最大の差は、想像力の許容範囲であろう。歴史家は史料に基づき事実確定をしていくべきで、史料がないのに勝手に想像することが許されないの、他の史料か

らしてこう推測することが可能だろうという程度の控えめさを貫く。ところが、小説家などは思うがままに人物像を書き込み、性格などの創造ができる。時代すら超えて、別時代の人たちを同時代に生きさせることも可能である。

漫画家や小説家が一人の人物を描くのに、行動の原因となる要素としてもっとも多く用いるのは、異性・名誉・金（物欲）の三つだと感ずる。彼らは現代人が重視するこの三要素を駆使して作品を書くから、誰もがわかったような気になり、主人公に共感し、描かれた人物像の影響力も大きい。作法に縛られる必要もないので、史料がないほど、好きにだけ自由に想像を飛ばしたかせう。小説家などが書きたいのは歴史事実よりも、読者に訴えたい人間像なのである。重ねていうが、歴女たちが愛する戦国武将は、私たちと同じ発想法で、愛や友情・名誉などを重視し、価値観も同じだったとは限らないのである。

学問は伝統の作法の踏襲から始まる。歴史家はこの史料を使って良いのか悪いのかから出発し、社会背景を前提に、当時の人が持っていたであろう視点に立ち戻って、文字に記

された内容を考察していく。史料を検討し、枠をきちんと決めてから書くので、ややもすれば回りくどいし、文章も流れない。歴史上の人物が異性・名誉・金のことを赤裸々に書いた史料はほとんどないので、これを軸に人物伝を書くこともできない。歴史小説と歴史家が書いた著作の差は歴然としており、私も読む時に面白いのは漫画や小説で、学者の本や論文の方が難しくて読みにくい。必然的に本の販売数は圧倒的に前者が多く、そこに示された人物像を歴史事実と思い込んでいる人もたくさんいる。

真田氏三代についていえば、小説などで自由に取り上げられてきた結果、歴史実態と異なる真田氏像があまりに横行してきた。「歴女は歴史通の女性なので、専門書まで手を伸ばして、きちんと歴史認識があります」と学生から教えられたが、真田氏について彼女たちが読むべき本を、歴史家はどれだけ書いてきただろうか。また、歴史家と称す人たちの中にも、通説に細部を付け加えることが研究だと思い込んでいる者がいて、そういう人の著作こそ正統な歴史の本だと、多くの人は理解しているようである。

歴女をはじめとする歴史好きの間では、本を読んで内容を無批判に覚え、暗記量の大小が評価の対象にもなっているが、私はそうした風潮にも抵抗感を抱く。私より詳細に事実を知る歴史愛好者はごまんというが、語っている内容が真実かどうか、私に納得させてくれる人は必ずしも

多くない。

真田氏の三代というと、一般には幸隆・昌幸・幸村であるが、当主という観点からすると、三代目は信之であって幸村ではない。幸村は真田家の当主にもなっていないのに、三代の主演扱いで、もっとも人気が高いのである。私は『真田氏三代』で幸村にも触れたが、それ以上に昌幸の次に当主となった信之に多くの頁を割いた。一定の頁数の中で、三代の経歴、それに幸村などのことも書かねばならないという条件から、本書に読者の望むすべてを記すことは不可能である。いわゆる真田氏三代は人気があるだけに、読者の思い込みが激しく、記載の足りないことを数え上げられる率も高いと思うが、それでも従来の本より、戦国から江戸時代にかけての真田氏の四人について詳細に書いたつもりである。

本書では、これまで何の疑問も抱かずに歴史家が使ってきた古文書にも疑問を呈した。真田氏好きの人なら誰もが知っている真田氏館跡についても通説で良いのかなど、多くの当たり前と考えられてきた事柄にも問いを投げかけた。歴史書であっても著作は作品である。先人たちの仕事の上に立ちながらも、自分の理解する真田氏三代像を個性的に描きたいと私は念じてきた。成功したかどうか心許無いが、ともかく歴史家の調理をお楽しみいただきたい。

真田氏については、本に書かれた内容に疑いを抱くことが少なかった。とりわけ幸村や昌幸に関しては事実よりも虚像が先行し、戦争のこ



幸隆が落城させ真田氏発展のもとをなした砥石城から見た真田氏本城（中央の丘）方面

とばかりが語られてきた。私の著作では史料の制約もあって戦いの方法や、個人の詳細な動きについてあまり記さなかった。戦国武将であっても人生の中で戦っている時間はごくわずかで、圧倒的多くの時間は普通の日常生活であり、それを正当に評価すべきだと思うからである。同時に、歴史の中の戦争は一部を取り上げるのではなく、歴史全体の大きな流れの中で評価すべきなのに、昌幸や幸村が関係するとそうでなくなっている。私の彼らに対する価値付けは、真田氏好きの人たちからすると低いとお叱りを受けることだろう。

妻に先立たれ独居老人となった私には、他人に迷惑をかけずにいかに死んでいくかが大きな課題になっている。かつては家が老後の砦であったが、家制度が大きく変わった現代では、社会が受け皿となるしかなかった。しかし、きちんとした解決策はまだ出来ておらず、老人介護や医療費が大きな問題となっている。換言するならば、現代人は父母などの老後の面倒を家の中で見なくてもよいようになりつつある。実際には、

家で面倒を見ることが不可能になっているのである。職業についても政治家や医者など世襲が多い職種はあるものの、職業選択の自由は保障されており、家業という概念はほとんど消え、家に縛られなくなっている。個人が尊重され、家の束縛がなくなったのは、主として戦後になってからで、その結果として現代人独特の価値観が生まれた。宗教観や家意識などは各時代によって差があり、現代人の価値観は戦国時代人に必ずしも通用しないだろう。

真田氏三代で最も重要な出来事は、豊臣方と徳川方に家を二分して関ヶ原合戦を迎え、更に大坂の陣に参加したことだと考える。家意識の弱い我々は、選択をそれぞれの意志によるものと思いがちであるが、当時の人々に現代人が抱く個人意識があったか疑問である。戦国時代に生きた人々にとっては、個人よりも遙かに自分が帰属する家の方が大事だったのではないだろうか。家制度が大きく変わりつつある今だからこそ、大きな転換期に真田家の構成員がとった行動を知ることにより、私たちがどこから来てどこに行こうとしているのか、どうすれば少しでもよい未来が作れるかのヒントを得られるのではないだろうか。

（表紙写真） 真田氏の根拠となったとされる真田氏居館跡の大手 著者撮影（著書） 笹本正治『真田氏三代』ミネルヴァ書房、定価3,150円

# 新刊ニュース

9・10月発行図書 \*発売は予定のものもあります

## 歴史一般

辞典／年表・地図／歴史学・補助学

### 人名の漢字語源辞典

加納喜光著

四六判 468頁 3,675円 東京堂出版〔8月刊〕

人名として使用頻度の高い漢字1102字を取り上げ、漢字本来の意味や由来を、語源・字源とともに解説する。人名用漢字一覧・人名読み漢字索引を付す。 978-4-490-10767-8

### 歴史認識共有の地平

独仏共通教科書と日中韓の試み

剣持久木、小菅信子、リオネル・パビッチ編著  
A 5判 240頁 3,360円 明石書店〔9月刊〕

かつての敵国間で、歴史認識を共有することはできるのか？ 独仏共通歴史教科書を通じた和解の試みと東アジアでの可能性を検証する。 978-4-7503-3065-5

### 大人のための近現代史

19世紀編

三谷 博・並木頼寿・月脚達彦編  
A 5判 304頁 2,730円 東京大学出版会〔10月刊〕

「近代化」の過程を西欧との関係のみならず、各国間の関係でとらえるために、日本史、中国史、朝鮮史、アメリカ史、ロシア史と複数の視点で東アジアの全体像を描く新たな試み。 978-4-13-023058-2

### 家の存続戦略と婚姻

國方敬司・長谷部弘・永野由紀子編

A 5判 260頁 4,725円 刀水書房〔10月刊〕

比較家族史学会会員を中心とする13人が、近世～近現代の日本・ヨーロッパ・アジアの事例をそれぞれ独自の観点から分析・紹介する。 978-4-88708-383-7

## 考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

### 世界遺産縄文遺跡（仮）

小林達雄編

B 5判 128頁 予価1,365円 同成社〔10月刊〕

世界遺産たる特有の価値やすぐれた文化内容をもつ北海道・東北地方に広がる主な縄文遺跡を紹介しながら、その文化的特質を再検証する。 978-4-88621-498-0

### 湯築城 —伊予道後の中世城館—

日本の遺跡39

中野良一著  
四六判 206頁 1,890円 同成社〔10月刊〕

伊予国守護河野氏によって築城され、改修を繰り返しながら秀吉による四国征伐の流れの中で、廃城へと至る歴史を、考古学的に検証する。 978-4-88621-495-9

### 考古資料の修復・複製・保存処理

宮内庁書陵部陵墓課編

A 4判 72頁 2,100円 学生社〔10月刊〕

継体陵出土埴輪の修復、宇和奈辺陵墓参考地出土鉄製品の保存、仁徳陵出土女子頭部埴輪の複製・猿石の保存処理等これまでの宮内庁陵墓課の成果を公開。978-4-311-30339-5

### 遺跡が語る東京の歴史

鈴木直人・谷口 榮・深澤靖幸編

A 5判 288頁 2,625円 東京堂出版〔9月刊〕

発掘された遺跡から、古代～近現代の東京の歴史を語る。都心・多摩・低地・島嶼の4地域、150の遺跡から詳述。巻末には都内の博物館一覧を付した。 978-4-490-20663-0

農耕と都市の発生—西アジア考古学最前線—

西秋良宏他編

A 5判 250頁(仮) 予価5,040円 同成社[10月刊]

西アジアにおける農耕牧畜と都市の出現という人類史の二大イベントをテーマに、新進気鋭の研究者十数名が最新の研究成果を開陳する。 978—4—88621—496—6

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

訓點語彙集成 別巻〔漢字索引〕

築島裕編

A 5判 630頁 21,000円 汲古書院[9月刊]

歴史書の生成に漢籍や仏書は多大な影響を与えた。その理解を助ける一大語彙集、ついに完結。平安時代を中心に約六百の資料から二十万余の用例を収録。978—4—7629—3558—9

異聞・珍聞 龍馬伝

松岡 司著

A 5判 256頁 1,500円 新人物往来社[9月刊]

高知新聞連載の「龍馬こぼれ話」の記事を集めた書籍。

978—4—404—03747—3

江戸切絵図今昔散歩

新人物往来社編

A 5判 288頁 予価1,890円 新人物往来社[10月刊]

江戸時代の「区分地図」「住宅地図」であった切絵図を全点掲載し、さらに切絵図に現在の地図を重ねて印刷することで、今昔を一目で理解できる。地図に出ている屋敷、寺社、地名、坂道などの詳細記事や現在の写真も豊富に掲載する。全頁カラー。 978—4—404—03758—9

官職と位階のしくみがわかる本

新人物往来社編

A 5判 256頁 予価2,100円 新人物往来社[10月刊]

古代から現代までに存在したさまざまな制度についてその実態を図表や組織図などをあげてわかりやすく解説する。

978—4—404—03759—6

坂本龍馬歴史大事典

歴史読本ライブラリー

「歴史読本」編集部編

A 5判 400頁 予価1,890円 新人物往来社[10月刊]

坂本龍馬の生涯を様々な視点からわかりやすく解説する。2010年放映 NHK 大河ドラマ「龍馬伝」関連書。NHK 大河ドラマ脚本家福田靖氏が基本資料とする1冊。

978—4—404—03762—6

戦国武将の城跡

新人物往来社編

B 5判 256頁 予価1,890円 新人物往来社[10月刊]

有名戦国武将30人の故郷を訪ね、その武将が生まれた古城とその時代背景を豊富な史跡取材写真と地図で楽しく紹介した散策のガイド本。なお、地元の博物館・系図などを紹介。

978—4—404—03760—2

幕末維新 最後の藩主285人

新人物往来社編

A 5判 320頁 2,100円 新人物往来社[9月刊]

幕末から維新にかけて、全国の藩主をすべて網羅した大名事典。可能な限り肖像写真も掲載し、幕末期に活躍した大名は更に掘り下げで紹介！

978—4—404—03751—0

辺海放浪

日高恒太郎著

四六判 272頁 1,890円 新人物往来社[9月刊]

週刊新潮「黒い報告書」シリーズや小社刊「不時着」(日本推理作家協会賞受賞)の作家が歴史読本に連載した、種子島、奄美大島、壱岐対馬、沖縄など東シナ海に点在する離島を訪ね歩き、島に眠る歴史を掘り起こした紀行ノンフィクション。 978—4—404—03749—7

よくわかる「古事記」

島崎 晋著

A 5判 256頁 1,545円 新人物往来社[9月刊]

わが国最古の歴史書「古事記」。日本神話の世界と伝説の神々を具体的に紐解きながら、写真・図・カット・系図などを多用し初心者にもわかりやすく紹介した一冊。

978—4—404—03732—9

総図解 よくわかる天皇家の歴史

「歴史読本」編集部編

B 6判 286頁 1,470円 新人物往来社〔9月刊〕

総図解シリーズ第3弾。天皇・皇室のもっとも知りたいテーマを、図解イラストと写真で易しく解説。「コラム」には教科書には載らない事件や逸話も掲載。978-4-404-03748-0

総図解 よくわかる日本歴史の英雄

「歴史読本」編集部編

B 6判 286頁 1,470円 新人物往来社〔10月刊〕

誰もが知りたい日本の英雄101人の生涯と魅力を図解イラストと写真で易しく解説した決定版。

978-4-404-03761-9

徳川・松平一族の事典

工藤寛正編

菊判 724頁 9,975円 東京堂出版〔8月刊〕

徳川将軍家をはじめ、御三家・御三卿・「十八松平」と呼ばれる松平庶流・徳川庶流・賜姓松平など、85流650余の歴代当主の事績と係累を詳説した。978-4-490-10764-7

奈良古社寺辞典

吉川弘文館編集部編

四六判 368頁 2,940円 吉川弘文館〔9月刊〕

奈良・大和路の寺院や神社から115カ所を厳選。歴史、建物、仏像などを解説。多彩な図版と付録も充実した歴史探訪のハンドブック。978-4-642-08026-2

万葉集と歌人たち

直木孝次郎 古代を語る12

直木孝次郎著

四六判 288頁 2,730円 吉川弘文館〔9月刊〕

古代文学の至宝にして古代史の宝庫である、わが国最古の歌集＝万葉集。政争に翻弄される皇子、愛に生きる宮廷女性の真実の姿を描く。978-4-642-07893-1

奈良の都

直木孝次郎 古代を語る13

直木孝次郎著

四六判 298頁 2,730円 吉川弘文館〔10月刊〕

奈良の都＝平城京に棲む人々、長屋王・聖武天皇・藤原不比等…。平城京の光と影を描き出し、大和古寺を巡って仏に美を再発見する。978-4-642-07894-8

隼人と古代日本

同成社古代史選書6

永山修一著

A 5判 258頁 5,250円 同成社〔10月刊〕

律令国家によって「疑似民族集団」として設定された隼人。再三にわたる抵抗と戦いの歴史を描き、古代日本による支配の実像を問う。978-4-88621-497-3

古絵葉書でみる 日本の城

西ヶ谷恭弘監修 後藤仁公編

B 5判 304頁 9,975円 東京堂出版〔9月刊〕

北は五稜郭から南は首里城まで、全国106の名城を、編者が蒐集した450枚以上の古絵葉書（明治から戦前）により紹介。失われた城郭も鮮やかに蘇る！ 978-4-490-20673-9

徒然草

物語の舞台を歩く8

久保田淳編

四六判 224頁 1,890円 山川出版社〔9月刊〕

「草庵住まいの世捨て人」という印象の強い兼好であるが、旅人としての側面も持つ。序章・243段のなかから抽出して、その足跡を追う。978-4-634-22480-3

史跡で読む日本の歴史1

列島文化のはじまり

玉田芳英編

四六判 280頁 2,940円 吉川弘文館〔10月刊〕

日本列島の原始古代人は、どんな家に住み、何を食べ、どのように神へ祈りを捧げたのか。彼らの時代を、残された史跡から復元する。978-4-642-06409-5

卑弥呼と台与

日本史リブレット1

仁藤敦史著

A 5変型判 96頁 840円 山川出版社〔10月刊〕

最新の考古学成果を基礎とし、近年有力となる畿内説の立場に立ち、東アジア史の観点から卑弥呼の王権と公孫や魏王朝との外交関係を検討する。978-4-634-54801-5

## 東アジアのなかの日本

上田正昭著

四六判 380頁 2,520円 思文閣出版〔10月刊〕

東アジアとの関係を重要なテーマとしてきた著者がまとめた最新の書。折口民俗学を継承する著者の昨今の論文や講演録などを選んで収録。 978—4—7842—1479—2

## 日本の心と源氏物語

シリーズ古典再生②

岡野弘彦編

四六判 288頁 1,890円 思文閣出版〔10月刊〕

宮中歌会始の選者を務めた編者が、師・折口信夫が体系化できずに終わった「いろごのみの道徳」論に向きあい『源氏物語』に流れる日本の心を読み解く。978—4—7842—1412—9

## 平安時代の国家と寺院

岡野浩二著

A 5判 416頁 11,550円 塙書房〔9月刊〕

国家機構の中樞部が「上脚制」のもとに機能していると捉え、寺院行政が上脚制を基軸に展開したことを解明する。 978—4—8273—1229—4

## 北条高時と金沢貞顕

日本史リブレット人35

永井 晋著

A 5変型判 96頁 840円 山川出版社〔10月刊〕

北条高時とともに鎌倉幕府を主導した連署金沢貞顕の書状などを幕府側の資料と突き合わせることで、高時の人物像とその時代を再検討する。 978—4—634—54835—0

## 北条重時

人物叢書（新装版）260

森 幸夫著

四六判 224頁 1,890円 吉川弘文館〔9月刊〕

鎌倉中期の政治家。六波羅探題として兄泰時の執権政治を支え、鎌倉では若き執権時頼を補佐し幕政を主導。幕府の安定に寄与した生涯。 978—4—642—05253—5

## 源平の内乱と公武政権

日本中世の歴史 3

川合 康著

四六判 324頁 2,730円 吉川弘文館〔10月刊〕

平氏や鎌倉幕府は朝廷に代わる政権を樹立したのか。後白河院政期から執権政治の展開まで、朝廷・武門両者の視点で協調と対立を描く。 978—4—642—06403—3

## 現代語訳 吾妻鏡 7

頼家と実朝

五味文彦・本郷和人編

四六判 384頁 3,360円 吉川弘文館〔10月刊〕

実権を奪われた頼家は没し、將軍の座は実朝へ。時政は娘婿の將軍擁立計画が露見し伊豆に隠居、息子義時は和田義盛を破り侍所別当に。 978—4—642—02714—4

## 描かれた戦国の京都

洛中洛外図屏風を読む

小島道裕著

A 5判 208頁 2,310円 吉川弘文館〔9月刊〕

洛中洛外図屏風には戦国京都の権力者が描かれていた。誰が、何のために描かせたのか。製作背景を探り、読者を謎解きの世界へと誘う。 978—4—642—08025—5

## 室町の平和

日本中世の歴史 5

山田邦明著

四六判 316頁 2,730円 吉川弘文館〔9月刊〕

室町幕府の政治とは。足利義詮から義満、義教への権力を巡る駆け引きを解明。地域社会と民衆の活気を交え戦乱のなかった時代を描く。 978—4—642—06405—7

## 戦国期の債務と徳政

黒田基樹著

A 5判 308頁 9,450円 校倉書房〔9月刊〕

戦国期を中心にして、徳政の実態とその展開の有り様、さらに徳政の前提に位置する債務をめぐる実態や諸慣行について追究をこころみたものである。 978—4—7517—4120—7

## 山口啓二著作集 第5巻

時代に向き合って生きる

山口啓二著

A 5判 436頁 10,500円 校倉書房〔10月刊〕

山口啓二の人と学問（梅津正景日記の編纂、安保闘争・大学紛争）、時代をみつめる歴史学（物と土地と人の動き、村びとたちがとらえた神仏、村びとたちの旅と遊び） 978—4—7517—4130—6



## 決定版 番付集成

青木美智男編

B 4判 350頁 21,000円

柏書房〔10月刊〕

江戸時代の流行や定番が一目瞭然。市民の知的好奇心や批判精神を読み取ることが出来る絶好の素材。あらゆる事柄をランキング。

978—4—7601—3554—7

## 百姓の主張

訴訟と和解の江戸時代

渡辺尚志著

四六判 224頁 2,310円

柏書房〔9月刊〕

江戸時代の村で起こった、百姓たちの不満や騒動と、それらの裁きなどを、現代に遺された村用書類を駆使して、明らかにした、歴史入門書。

978—4—7601—3685—8

## 緒方洪庵

幕末の医と教え

中田雅博著

A 5判 394頁 2,625円

思文閣出版〔9月刊〕

来年、生誕200年を迎える緒方洪庵。その幕末医学界における足跡、適塾での教育、さらには適塾門下生の活躍の軌跡を、平易な文章で詳細にたどる好著。978—4—7842—1482—2

## 江戸城—その全容と歴史—

西ヶ谷恭弘著

菊判 256頁 2,625円

東京堂出版〔9月刊〕

太田道灌が築き、徳川家康によって巨大な近世城郭へと変貌した江戸城の歴史を、天守・曲輪・御殿・大奥などの城郭構造とあわせ、詳述する。図版多数。978—4—490—20675—3

## 遠山景元

日本史リブレット人53

藤田 覚著

A 5変型判 96頁 840円

山川出版社〔10月刊〕

江戸幕府の政治・行政や幕府役人の姿を捉えるとともに、なぜ名奉行「遠山の金さん」が後世にその名を残すことになったのかを明らかにする。978—4—634—54853—4

## 大名行列を解剖する

江戸の人材派遣 歴史文化ライブラリー-282

根岸茂夫著

四六判 224頁 1,785円

吉川弘文館〔10月刊〕

大名行列を支えた「渡り者」＝派遣・アルバイト。彼らは「がさつ」な振る舞いで格差社会に立ち向かう…。大名行列の実態を読み解く！978—4—642—05682—3

## ある文人代官の幕末日記

林鶴梁の日常 歴史文化ライブラリー-283

保田晴男著

四六判 224頁 1,785円

吉川弘文館〔10月刊〕

明治の文豪たちを魅了した幕末の文人官僚・林鶴梁。19年に及ぶ日記からその暮らしぶりを描く。激動の時代を生きた人間像が浮かぶ。978—4—642—05683—0

## 幕藩制国家と東アジア世界

木村直樹著

A 5判 334頁 9,975円

吉川弘文館〔9月刊〕

不安定な東アジア情勢下で、江戸幕府はどのような外交政策をとったのか。対外関係の窓口長崎にも注目し、複合的都市社会を考える。

978—4—642—03441—8

## 明治外交官物語

鹿鳴館の時代 歴史文化ライブラリー-280

犬塚孝明著

四六判 240頁 1,785円

吉川弘文館〔9月刊〕

不平等条約改正に奔走する鮫島尚信・森有礼ら。外国賓客を饗応する鹿鳴館を造る井上馨。黎明期の日本外交を切り拓いた人びとの奮闘。978—4—642—05680—9

## 自由民権運動の系譜

近代日本の言論の力 歴史文化ライブラリー-281

稲田雅洋著

四六判 206頁 1,785円

吉川弘文館〔9月刊〕

自由民権運動とは何か。メディアの役割、演説の力に注目。幕末から大正デモクラシーまで、立憲国家を追い求めた民権家の活動を描く。978—4—642—05681—6

## 文人世界の光芒と古都奈良

大和の生き字引・水木要太郎

久留島浩・高木博志・高橋一樹編

A 5判 500頁 8,190円

思文閣出版〔10月刊〕

水木コレクションの多分野に及ぶ資料群の形成過程、収集意図のもと歴史的意義を解明。国立歴史民俗博物館で行われた学際的な共同研究の成果。978—4—7842—1481—5

## 昭和戦前期の宮中勢力と政治

茶谷誠一著

A 5判 388頁 9,975円 吉川弘文館〔9月刊〕

昭和天皇を支えた宮中勢力の「総意」が政局に与えた影響は？ 輔弼の実態や内閣・軍部との関係を中心に解明し、天皇制の変遷を究明。  
978-4-642-03792-1

## 古代東北史の人々

歴史文化セレクション

新野直吉著

四六判 256頁 1,995円 吉川弘文館〔9月刊〕

古代東北には、蝦夷と呼ばれた人々から平泉に至るまで多彩な人間の営みがあった。その地に生き、歴史を創り出した人間群像を解明。  
978-4-642-06354-8

## 熊本県の歴史散歩

歴史散歩43

熊本県高等学校地歴・公民科研究会日本史部会編

B 6変型判 320頁 1,260円 山川出版社〔10月刊〕

史跡・文化財をたずね歩く都道府県別のシリーズ。文化財公開施設・散歩便利帳・参考文献・おもな祭りや年表など付録も充実。  
978-4-634-24643-0

## 世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

## 中国の歴史と社会

中国中学校新設歴史教科書

並木頼寿監訳

B 5判 368頁 5,040円 明石書店〔8月刊〕

従来の歴史教育とは違い、狙いは市民性育成のための歴史教育にあり、生徒の関心を引き出し主体的に学習に取り組ませる方法が取り入れられている。  
978-4-7503-3013-6

## 中国古代国家と社会システム—長江流域出土資料の研究

汲古叢書85

藤田勝久著

A 5判 580頁 13,650円 汲古書院〔9月刊〕

秦漢時代の統一国家における地域社会統治システムとはいかなるものであったのか。長江流域出土資料を整理・分析し、その実態に迫る。  
978-4-7629-2584-9

## 清朝支配と貨幣政策—清代前期における制銭供給政策の発展

汲古叢書86

上田裕之著

A 5判 400頁 11,550円 汲古書院〔10月刊〕

清代前期における制銭（官鑄の銅銭）供給政策はどのような意図を持って行われたのか。市場と軍政・財政などの政策課題との関連から読み解く。  
978-4-7629-2585-6

## シリーズ20世紀中国史 3

グローバル化と中国

飯島 渉・久保 亨・村田雄二郎編

A 5判 242頁 3,990円 東京大学出版会〔9月刊〕

1930年代国民党政権の統制計画経済から共産党政権下での大躍進、文化大革命、70年代末の転換以降の改革・解放にいたる全体像を歴史的に明らかにする。  
978-4-13-025153-2

## シリーズ20世紀中国史 4

現代中国と歴史学

飯島 渉・久保 亨・村田雄二郎編

A 5判 264頁 3,990円 東京大学出版会〔10月刊〕

変貌する現代中国を広い視野のなかで認識すべく、研究方法の変化、政治的状況や国際関係の変化などを総括する。20世紀中国史関連年表・文献目録および全巻を鳥瞰する総索引を付す。  
978-4-13-025154-9

## 徽州商人と明清中国

世界史リブレット108

中島楽章著

A 5変型判 96頁 765円 山川出版社〔10月刊〕

明代の商業化・都市化の波に乗り、長距離交易を担う徽州商人が活躍した。徽州商人の活躍をとおして、中国の商業活動の歴史を紹介する。  
978-4-634-34946-9

## ドイモイの誕生 ベトナムにおける改革路線の形成過程

シリーズ 民族を問う4

吉田元夫著

四六判 350頁 3,150円 青木書店〔9月刊〕

ドイモイの提唱者チュオン・チンに焦点を当て、80年代前半の「地方の実験」や共産党指導部内の論争をたどる。  
978-4-4-250-20910-8

## バングラデシュの歴史

二千年の歩みと明日への模索  
堀口松城著

四六判 584頁 6,825円

明石書店〔8月刊〕

世界有数の親日国バングラデシュを、東ベンガル地域の歴史という視点から、仏教が支配した紀元前5世紀から現代まで叙述する。

978-4-7503-3040-2

## イスラーム 一知の営み—

イスラームを知る1

佐藤次高著

A5判 112頁 1,260円

山川出版社〔9月刊〕

「統一性と多様性」に視点を定めてムスリムによる知の営みの諸相をたどり、イスラームとは何か、をわかりやすく解き明かす。

978-4-634-47461-1

## 原理主義の潮流—ムスリム同胞団—

イスラームを知る10

横田貴之著

A5判 124頁 1,260円

山川出版社〔9月刊〕

草の根の社会活動を主とする穏健派のムスリム同胞団の活動から、現代イスラーム世界を考える。

978-4-634-47470-3

## 森と川—歴史を潤す自然の恵み

世界史の鏡 環境9

池上俊一著

四六判 160頁 1,680円

刀水書房〔10月刊〕

生活を豊かにする自然の場として利用してきた森や川と、ヨーロッパ中世の人々は、いかなる関係をもってきたのか? 新しい環境史の誕生。

978-4-88708-507-7

## ヴィクトリア朝ロンドンの下層社会

知られざるメイヒュー

ヘンリー・メイヒュー著 松村昌家・新野緑編訳

A5判 300頁 4,725円 ミネルヴァ書房〔10月刊〕

英国の風刺漫画誌『パンチ』創設者による19世紀大英帝国の下層社会を描いた裏側ルポに迫る。

978-4-623-05537-1

## スペイン内戦

包囲された共和国1936—1939

ポール・プレストン著 宮下嶺夫訳

四六判 416頁 5,250円

明石書店〔8月刊〕

イデオロギー対立に基づくセクト主義的歴史解釈をしりぞけ、徹底した学問的綿密さによって内戦の複雑な様相を描き出した最良の入門書。

978-4-7503-3041-9

## スイス独立史研究

瀬原義生著

A5判 400頁 6,300円 ミネルヴァ書房〔10月刊〕

EUに加盟せず、永世中立を守り続けるスイス独自の国家・社会体制の原型が出来上がる過程を研究する。

978-4-623-05531-9

## アメリカ史研究入門

油井大三郎・紀平英作・有賀夏紀編

四六判 360頁 予価2,625円 山川出版社〔10月刊〕

アメリカ史を学ぶ学生をはじめ、研究者にも役立つ、各時代・テーマの主な論点を解説した入門書。通史編・テーマ編に加え、資料編も充実。

978-4-634-64035-1

## 文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教  
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

### 日本における立法と法解釈の史的 research 第二巻(近世)

小林 宏著

A5判 400頁 10,500円

汲古書院〔9月刊〕

全三巻の第二回配本。主として徳川吉宗の立法を中心とする幕府法と熊本藩法を取り上げ、その後の法学の発展の基礎となる近世法を考察する。

978-4-7629-4203-7

### 東アジア資本主義史論 I

形成・構造・展開

堀 和生著

A5判 420頁 5,775円 ミネルヴァ書房〔9月刊〕

現在学界の主要潮流をなす「アジア問貿易論」を裏証的に論駁し、近現代東アジアの新しい歴史像を提示する。

978-4-623-05559-3

## 中国仏教思想研究

木村宣彰著

A 5判 505頁 9,975円

法藏館〔9月刊〕

インド伝来の仏教は、いかにして中国固有の文化と融合し独自の中国仏教を形成したのか。釈道安や鳩摩羅什の仏典漢訳を機に、南北朝仏教から隋唐新仏教生成に至る思想的展開を解明する。 978-4-8318-7435-1

## 「やまごころ」とは何か

日本文化の深層

田中実道著

四六判 240頁 予価2,940円 ミネルヴァ書房〔10月刊〕

いまなお日本人の根本にある「やまごころ」の原初を求めて、美術史の第一人者が、古き時代の日本を振り返る。

978-4-623-05429-9

## ユダヤ教の歴史

宗教の世界史7

市川 裕著

四六判 344頁 3,675円 山川出版社〔10月刊〕

ユダヤ教の歴史を、一神教文明の世界的ひろがりごと、ユダヤ人社会の形成と発展の2つの視点から明らかにする。

978-4-634-43137-9

## 日中浄土教論争

小栗栖香頂「念佛圓通」と楊仁山

中村 薫著

A 5判 285頁 9,030円 法藏館〔9月刊〕

中国浄土教と日本の浄土教・浄土真宗の間には、埋めがたい溝がある。それを明らかにした、明治初期に繰り広げられた日中の僧侶による論争の全容を紹介・論述。

978-4-8318-7430-6

## 大系真宗史料 伝記編 4

真宗浄瑠璃

真宗史料刊行会編

A 5判 368頁 8,925円 法藏館〔9月刊〕

近世人形浄瑠璃に大きな影響を与えた、真宗関係浄瑠璃15点を掲載。「しんらんき」「よこぞねの平太郎」「恵心僧都因果経沙汰附地獄讚談」「他力本願記」「華和讃新羅源氏」ほか。

978-4-8318-5054-6

## 大系真宗史料 伝記編 8

妙好人伝

真宗史料刊行会編

A 5判 470頁 9,450円 法藏館〔9月刊〕

仰誓編「親聞妙好人伝」、同「妙好人伝」、克讓編「新統妙好人伝」、僧純編「妙好人伝」、象王編「統妙好人伝」を収録。江戸期の本願寺教団の動向や当時の社会・思想状況を本願寺上で貴重な史料集。 978-4-8318-5058-4

## 大系真宗史料 文書記録編 15

近世倫理書

真宗史料刊行会編

A 5判 450頁 予価10,500円 法藏館〔10月刊〕

江戸時代、浄土真宗の教理教学に基づき学僧が記述した倫理書に、一般の門徒らが記述した通俗教訓書、民衆家訓、日記など16編を収録。「客照問答」「肉食妻帯弁」「農民鑑」他。

978-4-8318-5074-4

## 近代フランスの歴史学と歴史家

クリオとナショナリズム

渡辺和行著

A 5判 500頁 予価6,300円 ミネルヴァ書房〔10月刊〕

19世紀後半、フランス第三共和政前期に焦点を当てて、教育史や科学史を取り入れた歴史を描いた知の社会史。

978-4-623-05532-6

## 初期絵巻物の風俗史的研究(新装ワイド版)

鈴木敬三著

菊倍判 740頁 52,500円 吉川弘文館〔9月刊〕

源氏物語絵詞など代表的絵巻を風俗史・有識故実の視点で考究。豊富な写真・図で服装、調度などを解明する。不朽の名著、待望の復刊。

978-4-642-07909-9

## インド美術史

歴史文化セレクション

宮治 昭著

A 5判 300頁 3,675円 吉川弘文館〔10月刊〕

仏教美術・ヒンドゥー美術からイスラム美術まで、インド美術の変遷を豊富な図版でわかりやすく解説。インド美術のすべてがわかる！

978-4-642-06355-5

## 日本の民俗学

「野」の学問の二〇〇年

福田アジオ著

四六判 360頁 3,465円 吉川弘文館〔9月刊〕

民俗学はいかに誕生したのか。近世文人や明治期の人類学にその萌芽を探り、柳田国男による民俗学の成立と発展、今後の方向性を描く。

978-4-642-08024-8

## 日本民俗学原論

人文学のためのレッスン  
真野俊和著

A 5判 320頁 10,500円 吉川弘文館〔9月刊〕

民俗学研究の根拠となる「原論」を打ち立てる試み。研究手法や叙述・思考法などから民俗学の全体像を捉え直し、今後の可能性を展望。 978-4-642-08192-4

## 図説日本民俗学

福田アジオ他編

A 5判 300頁 2,730円 吉川弘文館〔10月刊〕

高度成長以降、生活文化は激変し民俗を経験することは困難になっている。消えゆく日本の原風景と日本人の心を多くの図版で再現する！ 978-4-642-08027-9

## 円朝 牡丹燈籠—怪談噺の深淵をさぐる—

石井 明著

四六判 264頁 2,940円 東京堂出版〔9月刊〕

三遊亭円朝の代表作「怪談牡丹燈籠」はどのようにして作られたか？ 江戸の草双紙・歌舞伎・巷説や市井の殺人事件をもとに、作品を多角的に解説する。 978-4-490-20678-4

## 伝 記

### 坂本龍馬事典〈虚構と真実〉

加来耕三著

四六判 288頁 2,520円 東京堂出版〔8月刊〕

坂本龍馬の生涯と思想、暗殺の真相を、残存する史料と照合しながら検証する。日本人に愛され、多くのエピソードと謎を残した龍馬の真実に迫る。 978-4-490-10733-3

### ケンペル

礼節の国に来たりて

ボダルト・ベイリヤー著 中 直一訳

四六判 300頁 3,360円 ミネルヴァ書房〔9月刊〕

彼が記した『日本誌』から、後に「鎖国」という言葉が生み出されることになる。洋の東西を知的情熱で駆け抜けた人物の一生に迫る。 978-4-623-05560-9

### 原三溪翁伝

藤本實也著

A 5判 936頁 16,800円 思文閣出版〔10月刊〕

文化人・パトロンであり、社会事業家としても活躍した横浜の実業家、原三溪（1868—1939）。その伝記で、戦時中にまとめられた『原三溪翁伝』を活字化。 978-4-7842-1476-1

### 大正天皇

一躍五大洲を雄飛す

フレッド・ディキンソン著

四六判 200頁 2,625円 ミネルヴァ書房〔9月刊〕

病身な天皇というイメージで語られがちなその人物と時代を、20世紀の世界史という観点から分析し、新たな時代像を描出する。 978-4-623-05561-6

## 地 理

### 地図の読み方事典

西ヶ谷恭弘・坂井尚登・池田晶一著

四六判 180頁 2,625円 東京堂出版〔10月刊〕

地図から地形や自然の状態、歴史上の出来事をどのように読み取る事ができるのか？ 地図の作成方法から地図に描き込まれた情報の読み取り方を解説。 978-4-490-10766-1

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

雑誌

歴史読本10月号

新人物往来社編集部

A 5判 332頁 1,090円 新人物往来社〔9月刊〕

〈特集〉中国4000年皇帝 覇業への道 特別企画：近現代中国を作った実力者 特集評伝：王朝三大女傑伝

歴史読本11月号

新人物往来社編集部

A 5判 332頁 1,090円 新人物往来社〔10月刊〕

〈特集〉日本国内閣総理大臣全史

史林 第92巻 第5号

史学研究会(京都大学大学院文学研究科内)発行

A 5判 130頁 1,200円 東京堂出版〔9月刊〕

1916年、史学研究会の機関誌として創刊され、歴史学・地理学・考古学の総合学術誌として数々の論考を送り出してきた『史林』が待望の市販化！ 年6冊。978-4-490-30653-8

日本の城

山川MOOK

中井 均編

B 5判 208頁 1,680円 山川出版社〔9月刊〕

日本の名城127を徹底紹介。国宝・国指定重要文化財の城郭建造物を網羅し、見どころ、地図、古地図も入れた城歩きガイドブック。

日本歴史 10月号(第737) = 9月刊  
11月号(第738) = 10月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔送料込〕

三年間前払い23,500円〔送料込〕

A 5判 146頁 各780円 吉川弘文館〔9・10月刊〕

学生・院生 一年間5,000円〔送料込〕

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

歴史書以外の――

## 人文社会図書新刊案内

2009. 9・10

## ――青木書店――

現代の社会的・文化的変容 変化の根源へ 哲学から未来をひらく1 古茂田宏・中西新太郎・鈴木宗徳編  
 ..... A 5判 3,990円 10月

## ――明石書店――

最新ドイツ事情を知るための50章 浜本隆志・柳原初樹著 ..... 四六判 2,100円 8月  
 子どもの貧困白書 子どもの貧困白書編集委員会編 ..... B 5判 2,940円 8月  
 虫のフリ見て我がフリ直せ 養老孟司・河野和男著 ..... 四六判 1,890円 9月  
 天下りの研究 その実態とメカニズムの解明 中野雅至著 ..... A 5判 2,940円 9月  
 現代フィリピンを知るための61章【第2版】 大野拓司、寺田勇文編著 ..... 四六判 2,100円 9月

## ――汲古書院――

馬琴中編読本集成(16) 鈴木重三・徳田 武編 ..... A 5判 15,750円 9月  
 宋词と言葉 中原健二著 ..... A 5判 10,500円 9月  
 大東急記念文庫善本叢刊 中古中世篇 9巻 連歌Ⅱ 島津忠夫編 ..... 菊判 23,100円 10月

## ――思文閣出版――

美国・師光全歌注釈 小田 剛著 ..... A 5判 18,900円 9月

## ――東京大学出版会――

行政改革と調整のシステム 行政学叢書8 牧原 出著 ..... 四六判 2,940円 9月  
 防災人間科学 矢守克也著 ..... A 5判 3,990円 9月  
 テクノサイエンス・リスクと社会学 科学社会学の新たな展開 松本三和夫著  
 ..... A 5判 5,250円 9月  
 新版 社会心理学研究入門 安藤清志・村田光二・沼崎 誠編 ..... A 5判 3,045円 9月  
 コンテンツ産業論 混濁と伝播の日本型モデル 出口 弘・田中秀幸・小山友介編  
 ..... A 5判 4,620円 9月  
 リベラル・デモクラシーと神権政治 スピノザからレオ・シュトラウスまで 柴田寿子著  
 ..... 四六判 3,675円 9月  
 中国の都市・建築と日本 「主体的受容」の近代史 徐蘇斌著 ..... A 5判 12,600円 9月  
 日本の政策金融Ⅱ 石油危機後の日本開発銀行 宇沢弘文・武田晴人編 ..... A 5判 9,975円 10月  
 近代建築論講義 鈴木博之+東京大学建築学科編 ..... A 5判 2,940円 10月  
 ヒューマンエラーは裁けるか 安全で公正な文化を築くには シドニー・デッカー著 芳賀 繁監訳  
 ..... 四六判 2,940円 10月  
 財政学 持田信樹著 ..... A 5判 2,940円 10月  
 経済哲学原理 解釈学的接近 塩野谷祐一著 ..... A 5判 5,880円 10月

## 人文社会図書新刊案内

---

日本人の法生活 日本国制史研究Ⅲ 石井紫郎著	……A 5判	8,190円	10月
仮面の解釈学 新装版 坂部 恵著	……四六判	2,940円	10月

---

### —法 藏 館—

私でも他力信心は得られますか? 和田真雄著	……四六判	1,050円	9月
-----------------------	-------	--------	----

---

### —ミネルヴァ書房—

社会分析 方法と展望 金子勇著	……四六判	2,940円	9月
アメリカ巨大メディアの戦略 グローバル競争時代のコンテンツ・ビジネス 大場吾郎著	……A 5判	3,990円	9月
土地希少化と勤勉革命の比較史 大島真里夫著	……A 5判	5,250円	10月

---

※表示価格は、すべて5%税込価格です。



# 歴懇リバイバル2009

## 秋の共同復刊企画

- \* 名著・貴重書・基本図書を復刊！
- \* 日本史を中心に考古学、宗教史、世界史、国文学、伝記など幅広いラインナップ！
- \* いずれも少部数の復刊です。お早めにご注文下さい！
- \* 復刊書目は2009年8月1日現在11社50点。

主催：歴史書懇話会

発売：2009年10月上旬

青木書店	03-5997-4051	刀水書房	03-3261-6190
校倉書房	03-3203-4851	塙書房	03-3812-5821
学生社	03-3857-3031	法藏館	075-343-5656
汲古書院	03-3265-9764	ミネルヴァ書房	03-3296-1615
東京大学出版会	03-3811-8814	吉川弘文館	03-3813-9151
東京堂出版	03-3233-3741		

※著者名につづく( )は初版年、出版社名につづく[ ]は分類を示します。

## 新装版 百人一首の秘密

林 直道著 (2003)

四六判 270頁 2,415円

青木書店〔歴史文学〕

百人一首は、タテ10首・ヨコ10首の方形のワクの中に特殊な順序で配列することにより、歌どうしが、合わせ言葉になり、全部ピタリと合う驚異の歌織物! 978-4-250-20336-7

## 日本人の植民地経験

柳沢 遊著 (1999)

四六判 378頁 3,675円

青木書店〔日本近代史〕

20世紀前半の大連における日本人商工業者の進出、営業活動を考察し、中国大陸に進出した、日本人の足跡を「植民地経験」として、あとづけた。 978-4-250-20909-3

## 新版 十五年戦争小史

江口圭一著 (1991)

四六判 320頁 2,940円

青木書店〔日本現代史〕

戦争がなぜ、誰によっておこされたか、戦争がどの様に展開したか、戦争によりどのような事態が生まれたのかその、原因・経過・帰結を明らかにする。 978-4-250-91009-8

## 日本中世仏教形成史論

上川通夫著 (2007)

A 5判 474頁 12,600円

校倉書房〔日本中世史〕

古代仏教の歴史的特質の理解が不可欠であるとして考察してから、権力中枢による真言密教を核とした政治的編成を推進力に形成された中世仏教を論じた。 978-4-7517-3900-6

## 昭和天皇の軍事思想と戦略

山田 朗著 (2002)

A 5判 402頁 6,300円

校倉書房〔日本近代史〕

大元帥としての昭和天皇の軍務と戦争関与の実態を、アジア太平洋戦争期を中心に、具体的に明らかにし、天皇の役割とその軍事思想を解明しようとした。 978-4-7517-3320-2

## 伊勢神宮

櫻井勝之進著 (1998)

四六判 238頁 1,995円

学生社〔日本古代史〕

連綿と語り継がれてきた神宮の日々の祭り、神嘗祭、月次祭、祈年祭、式年遷宮の秘儀、心の御柱、神饌、境内摂末社などの全貌を明らかにする。 978-4-311-40714-9

## 近世堂上歌壇の研究 増訂版

鈴木健一著 (1996)

A 5判 550頁 11,550円

汲古書院〔近世文学〕

後水尾院・靈元院の両歌壇を取り上げ考察し、近世における歌壇を取りまくネットワークを含め明らかにする。歌壇年表は必見史料である。 978-4-7629-3572-5

## 絵図にみる荘園の世界

小山靖憲・佐藤和彦編 (1987)

B 5判 200頁 3,360円 東京大学出版会〔日本中世史〕

荘園村落の展開過程、民衆の生活、また都市京都の変貌などを、荘園絵図・都市図屏風を素材に視覚的に論じる。

978-4-13-023040-7

## 中世の東国

峰岸純夫著 (1989)

A 5判 336頁 7,140円 東京大学出版会〔日本中世史〕

自然災害と開発という広い視野から荘園の成立過程を追究し、東国荘園の成立から崩壊までを描く。また支配権力の動向と農民闘争も分析。 978-4-13-020091-2

## 中国史における革命と宗教

鈴木中正著 (1974)

A 5判 336頁 7,140円 東京大学出版会〔世界史〕

新・後漢革命から辛亥革命に至る中国二千年の歴史を貫いて生起する「革命」と「宗教反乱」の関連を分析。近代中国革命の複雑な諸要因を考察。 978-4-13-021029-4

## 日本古代史年表 (上)

笹山晴生編 (1993)

菊判 206頁 3,990円 東京堂出版[日本古代史]

神代から仁和3年(887)まで、大日本史料以前の時代について、六国史・金石文・系譜類・古記録などを精査し、出典を掲げ、対外関係事項も併載した。 978-4-490-20224-3

## 続 江戸名所図会を読む

川田 壽著 (1995)

A 5判 318頁 3,045円 東京堂出版[日本近世史]

「江戸名所図会」に描かれた神社・仏閣・風景を中心に101図を解説する。隅田川大川橋・湯島天神・不忍の池・神田明神・泉岳寺などの名所を収録。 978-4-490-20261-8

## 美術史〈日本〉

久野健・辻惟雄・永井信一編 (1993)

A 5判 190頁 2,100円 東京堂出版[文化史]

原始時代から昭和まで、各時代の代表的な建築・彫刻・絵画・工芸・書について、474点の写真を挿入して、日本美術史の流れを簡潔に追った。 978-4-490-20204-5

## モンタイユ(下) ピレーネの村 1294-1324

ル・ロワ・ラデュリ著 (1991)

四六判 425頁 3,465円 刀水書房[世界史]

アナル派第3世代の代表作で、異端審問文書から中世南仏農村生活を人類学的手法で描く。下巻で、異端カタリ派の村への浸透を精細に描写。 978-4-88708-125-3

## ドイツ中世の日常生活

メクゼーバー、シュラウト共編 (1995)

四六判 205頁 2,940円 刀水書房[世界史]

アナル学派の方法をとり入れた、ドイツ中世史家たちの確かな目が、多くの史料から読みとる新しい日常史。普通の「中世人」の日常と心性を描写。 978-4-88708-179-6

## 漢字による日本語書記の史的 research

乾 善彦著 (2003)

A 5判 512頁 12,600円 塙書房[言語学]

漢字による日本語書記の諸相をその方法論を中心に検討し、新たな日本語書記史の研究方法を提示する。 未定

## 日本古代籍帳の研究

岸 俊男著 (1973)

A 5判 508頁 10,500円 塙書房[日本古代史]

戸籍・計帳の研究、ならびにそれに付随する村落・家族など古代社会に関する論考および日本における「戸」の源流など20篇を収録。 未定

## 日本古代木簡の研究

東野治之著 (1983)

A 5判 422頁 9,975円 塙書房[日本古代史]

日本の古代木簡に対する総括的な見通しを提示した序章、木簡の荷札に関する諸問題を論じた第1部古代の税制、等からなる。 未定

## 中世年貢制成立史の研究

勝山清次著 (1995)

A 5判 482頁 10,500円 塙書房[日本中世史]

中世的な荘園年貢制の成立を、国衙領を視野に入れながら、官物体系の変遷過程を軸に据えて解明する。 未定

## 色川三中の研究〈伝記篇〉

中井信彦著 (1988)

A 5判 464頁 10,500円 塙書房[日本近世史]

時代社会を能動的に生きた好学の一人商人色川三中の生涯とその遺業を明らかにし、19世紀前半の社会構造の動向をさぐる。第11回角川源義賞受賞 未定

## 幕末維新政治史の研究

井上勝生著 (1994)

A 5判 520頁 11,550円 塙書房[日本近世史]

長州藩の経済・社会構造の検討から、日本近代の急激な中央集権国家への政治的統合の着手までを、開港前後の視点から解明し考察。 未定

<p><b>大正期の政党と国民</b></p>	<p>原敬内閣下の政治過程</p>	<p>原敬内閣の統治過程を構造的にとらえ直し、大正デモクラシー状況と異質なその政党政治の本質を浮き彫りにする。</p>
<p>金原左門著 (1973)</p>	<p>B 6判 338頁 3,885円 塙書房〔日本近代史〕</p>	<p>978-4-8273-3579-8</p>
<p><b>「坊っちゃん」の世界</b></p>	<p>平岡敏夫著 (1992)</p>	<p>今日の漱石文学研究のすさまじい流行現象のなかで、その作品の魅力と享受を追求。「坊っちゃん」論の手引き、契機のよすがにする。</p>
<p>新書判 228頁 1,050円</p>	<p>塙書房〔近代文学〕</p>	<p>978-4-8273-4065-5</p>
<p><b>近代日本の日蓮主義運動</b></p>	<p>大谷栄一著 (2001)</p>	<p>日本近代史の流れを決定づけた「日蓮主義運動」とは何か。政教一致をかかげ、石原莞爾、宮沢賢治が心酔した巨大な運動の全貌を資料を博搜した研究。</p>
<p>A 5判 426頁 6,825円</p>	<p>法蔵館〔文化史〕</p>	<p>978-4-8318-5626-5</p>
<p><b>大黒天変相</b></p>	<p>彌永信美著 (2002)</p>	<p>福神大黒に変貌する破壊神シヴァ。仏教神話の世界を膨大な文献・図像を駆使し切り拓く画期的研究。</p>
<p>A 5判 696頁 14,700円</p>	<p>法蔵館〔文化史〕</p>	<p>978-4-8318-7671-3</p>
<p><b>日本私有鉄道史研究〔増補版〕</b></p>	<p>中西健一著 (1979)</p>	<p>明治の近代化の波に乗り発達した私鉄が次第に都市交通の色彩を濃厚にし、それが戦中になって統合されていく過程を膨大な資料を駆使して分析した大作</p>
<p>A 5判 632頁 10,500円 ミネルヴァ書房〔文化史〕</p>	<p>978-4-623-05510-4</p>	
<p><b>旧制高等学校教育の成立</b></p>	<p>筧田知義著 (1975)</p>	<p>寮や下宿での生活指導を含む生徒指導の実態や入試・教科内容等の教科課程について、資料を駆使して旧制高等教育の形成過程を構造的に明らかにした労作</p>
<p>A 5判 378頁 8,925円 ミネルヴァ書房〔文化史〕</p>	<p>978-4-623-05512-8</p>	
<p><b>戦国大名尼子氏の研究</b></p>	<p>長谷川博史著 (2000)</p>	<p>中国地方など11ヵ国に君臨したとされる戦国大名尼子氏。地元に残る史料を丹念に収集、支配の実態や盛衰の時期など初めてその実像を描き出す。</p>
<p>A 5判 304頁 8,400円 吉川弘文館〔日本中世史〕</p>	<p>978-4-642-02793-9</p>	
<p><b>荘園 (日本歴史叢書)</b></p>	<p>永原慶二著 (1998)</p>	<p>中世社会を知る基本は荘園制にある。その全史を、中世史研究の泰斗が大胆かつ平易に描いた荘園史の決定版。</p>
<p>四六判 364頁 3,150円 吉川弘文館〔日本中世史〕</p>	<p>978-4-642-06656-3</p>	
<p><b>中世都市鎌倉の風景</b></p>	<p>松尾剛次著 (1993)</p>	<p>近年の考古学的成果を踏まえ、絵図と文献史料を中心に武家の首都・鎌倉の実像に迫る。鎌倉と新仏教との関係を探り、これまで知られなかった中世都市鎌倉を再現する。</p>
<p>四六判 232頁 2,625円 吉川弘文館〔日本中世史〕</p>	<p>978-4-642-07415-5</p>	
<p><b>関東公方足利氏四代 基氏・氏満・満兼・持氏</b></p>	<p>田辺久子著 (2002)</p>	<p>室町時代、二代将軍の弟に始まり、鎌倉府のあるじとして東国を治めた関東公方足利氏。幕府に抵抗し続けた誇り高き一族の百年を見つめる。</p>
<p>四六判 200頁 2,205円 吉川弘文館〔日本中世史〕</p>	<p>978-4-642-07789-7</p>	
<p><b>源氏と坂東武士 歴史文化ライブラリー234</b></p>	<p>野口 実著 (2007)</p>	<p>河内源氏の東国進出と、土着した軍事貴族や受領・郎等の末裔たちとのかかわりをダイナミックに描き、幕府成立の基盤を探り出す。</p>
<p>四六判 208頁 1,785円 吉川弘文館〔日本中世史〕</p>	<p>978-4-642-05634-2</p>	

中世武士の城 歴史文化ライブラリー-218

斎藤慎一著 (2006)

四六判 224頁 1,785円 吉川弘文館〔日本中世史〕

土塁と堀に囲まれ、戦争の場と捉えられてきた中世の城や館は、政治の場、日常生活の場でもあった。武勇より安穩を求めた社会の現実から中世の城の実像に迫る。

978-4-642-05618-2

赤穂浪士の実像 歴史文化ライブラリー-214

谷口眞子著 (2006)

四六判判 218頁 1,785円 吉川弘文館〔日本近世史〕

日本人の心を魅了する「忠臣蔵」。「勧善懲悪」の物語から赤穂事件を解き放つ。大石内蔵助らの行動・思想を捉え、事件の真相に迫る。

978-4-642-05614-4

柳田国男 歴史文化ライブラリー-19 その生涯と思想

川田 稔著 (1997)

四六判 206頁 1,785円 吉川弘文館〔民俗学〕

柳田学とは何か。学問によって世を救おうという意志から、日本人とは何かを問う。混迷する現代へのメッセージの内実を描き出す好著。

978-4-642-05419-5

新田義貞 (人物叢書)

峰岸純夫著 (2005)

四六判判 240頁 1,890円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

後醍醐天皇の計画に呼応して倒幕を果たし、建武政府の一翼を担う。南北朝動乱のなか転戦の末、不慮の戦死を遂げる。凡将・愚将とされた旧来の人物像をくつがえす決定版。

978-4-642-05232-0

佐々木導誉 (人物叢書)

森 茂暁著 (1994)

四六判 272頁 1,995円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

南北朝動乱期に活躍し、足利尊氏を補佐して幕府の基礎固めに尽力した。旧来の権威を軽視する「ばさら大名」の典型とされたが、文武両道に秀でた風雲児の生涯を描く。

978-4-642-05201-6

今川了俊 (人物叢書)

川添昭二著 (1964)

四六判 320頁 2,205円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

室町幕府の重臣として九州探題となり、南北朝期に活躍した武将。歌人でもあり、当時の文化を究明する上で存在は極めて大きい。動乱期の政治と文学を追求した力篇。

978-4-642-05124-8

朝倉義景 (人物叢書)

水藤 真著 (1986)

四六判判 256頁 1,995円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

戦国時代、北陸越前に君臨した朝倉氏が信長の天下統一の中で滅亡していく様を明らかにする。発掘調査による新知見を加え、知られざる戦国大名の生涯を描く。

978-4-642-05060-9

明智光秀 (人物叢書)

高柳光寿著 (1958)

四六判 320頁 2,205円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

三日天下で有名な典型的反逆児。主君弑逆の原因は何か。その人間像を描き心裡を分析し歴史の謎を解く、今も輝きを放つ明智伝の白眉。

978-4-642-05027-2

長宗我部元親 (人物叢書)

山本 大著 (1960)

四六判 304頁 2,205円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

戦国争乱の中、四国制覇を成し遂げた元親は、秀吉の麾下に属して近世封建体制確立への努力を傾けた。謎と波乱に満ちた生涯を正確な史料に基づき描く。

978-4-642-05103-3

安国寺恵瓊 (人物叢書)

河合正治著 (1959)

四六判 176頁 1,680円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

豊臣秀吉の天下統一を授けたものに僧侶安国寺恵瓊があることを知る人は少ない。関ヶ原の役に石田三成・小西行長らとともに西軍の主謀者として処刑される波瀾の一生を描く。

978-4-642-05164-4

石田三成 (人物叢書)

今井林太郎著 (1961)

四六判 272頁 2,100円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

秀吉の奉行として縦横の才腕を振っただけに、敵も多く、秀吉の死後は逆境に追いやられた。波瀾に富んだ悲劇の生涯を、正確な史料を通してダイナミックに描く。

978-4-642-05142-2

高山右近 (人物叢書)

海老沢有道著 (1958)

四六判 254頁 1,995円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

利休七哲の1人として、また茶人としても名名のあったキリシタン大名。改宗を肯んぜず、封地を擲って家族とともに国外に追放された聖なる生涯を描く。 978-4-642-05170-5

江川坦庵 (人物叢書)

仲田正之著 (1985)

四六判 288頁 2,100円 吉川弘文館〔伝記・近世〕

伊豆韮山代官、蘭学にも秀でた兵学者。高島秋帆に砲術を学び、品川のお台場、韮山の反射炉を構築。ペリー来航で登用され対応に奔走。初めての詳細な伝記。 978-4-642-05040-1

山内容堂 (人物叢書)

平尾道雄著 (1961)

四六判 288頁 2,100円 吉川弘文館〔伝記・近世〕

明治維新の先覚者、土佐藩主山内容堂。優れた知性と情熱の持主であり、封建大名という宿命的な地位に悩む人間でもあった。史料を駆使した正伝。 978-4-642-05070-8

西郷隆盛 (人物叢書)

田中惣五郎著 (1958)

四六判 352頁 2,310円 吉川弘文館〔伝記・近代〕

今なお国民の人気を保つ大西郷。太っ腹で誠実、維新三傑の一。征韓論に破れ衆に擁せられて挙兵、従容、薩南に散華する生涯を精緻に描くロングセラー。 978-4-642-05011-1

黒田清隆 (人物叢書)

井黒弥太郎著 (1977)

四六判 320頁 2,205円 吉川弘文館〔伝記・近代〕

開拓使長官として北海道開拓に尽力し、のち第二代総理となったが、条約改正に失敗して辞任。明治政界で冷遇される。明治史の盲点を突く、初めての実伝。 978-4-642-05099-9

山県有朋 (人物叢書)

藤村道生著 (1961)

四六判 304頁 2,100円 吉川弘文館〔伝記・近代〕

長州の松下村塾に学び、奇兵隊で活躍。維新後は陸軍建設に尽力。軍部の大御所として絶大な権力を握り、政界に権勢を張る。その生涯と功罪を巧みに描く。 978-4-642-06067-7

秋山真之 (人物叢書)

田中宏巳著 (1965)

四六判 304頁 2,100円 吉川弘文館〔伝記・近代〕

四国松山に生まれ、海軍軍人として囑望され、米国で世界の戦術を学ぶ。バルチック艦隊を破った独自の戦術思想は、海軍兵学として絶対的地位を得る。栄光と苦悩の生涯。 978-4-642-05230-6

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

# 歴懇リバイバル'09 フェア店一覧

\*は歴史書懇話会特設店 2009年10月8日現在

札幌市	紀伊國屋書店札幌本店	立川市	オリオン書房ノルテ店
札幌市	ジュンク堂書店札幌店	多摩市	ACADEMIA くまざわ 書店桜ヶ丘店
弘前市	紀伊國屋書店弘前店	藤沢市	ジュンク堂書店藤沢店
盛岡市	ジュンク堂書店盛岡店	藤沢市	有隣堂藤沢店
*仙台市	ジュンク堂書店仙台店	*横浜市	有隣堂伊勢佐木町本店
仙台市	東北大学生協文系書籍部	新潟市	紀伊國屋書店新潟店
仙台市	丸善仙台アエル店	新潟市	ジュンク堂書店新潟店
山形市	八文字屋書店本店	*富山市	Books なかだ本店
*郡山市	岩瀬書店富久山店	*金沢市	うつのみや本店
水戸市	川又書店エクセル店	*長野市	平安堂長野店
つくば市	ACADEMIA イーアス つくば店	静岡市	谷島屋呉服町本店
つくば市	丸善筑波大学厚生会館 書籍部第一学群店	*豊橋市	精文館書店本店
つくば市	丸善筑波大学会館店	名古屋市	ジュンク堂書店名古屋 ロフト店
高崎市	戸田書店高崎店	*名古屋市	ちくさ正文館本店
*前橋市	煥乎堂本店	名古屋市	フタバ図書 TERA ワンダーシティ店
前橋市	文真堂書店ブックマンズ アカデミー前橋店	津市	三重大学生協翠陵店
さいたま市	ジュンク堂書店大宮 ロフト店	京都市	アバンティ・ ブックセンター京都店
*さいたま市	須原屋本店	京都市	京都大学生協書籍部ルネ
*千代田区	岩波ブックセンター 信山社	*京都市	ジュンク堂書店京都店
千代田区	三省堂書店神保町本店	京都市	同志社生協書籍部 今出川店
*千代田区	東京堂書店本店	京都市	立命館生協存心館 ブック&サービス
千代田区	丸善丸の内本店	*大阪市	旭屋書店本店
中央区	八重洲ブックセンター	大阪市	喜久屋書店阿倍野店
文京区	東京大学生協本郷書籍部	大阪市	ジュンク堂書店梅田 ヒルトンプラザ店
目黒区	東京大学生協駒場書籍部	*大阪市	ジュンク堂書店大阪本店
渋谷区	紀伊國屋書店新宿南店	*大阪市	ジュンク堂書店千日前店
新宿区	紀伊國屋書店新宿本店	大阪市	ジュンク堂書店天満橋店
新宿区	ジュンク堂書店新宿店	大阪市	ブックファースト梅田店
*新宿区	芳林堂書店高田馬場店		
*豊島区	ジュンク堂書店池袋本店		

神戸市	海文堂書店	徳島市	紀伊國屋書店徳島店
*神戸市	ジュンク堂書店三宮店	松山市	愛媛大学生協城北 ショップ
神戸市	ジュンク堂書店三宮 駅前店	北九州市	ブックセンター QUEST 小倉店
鳥取市	今井書店吉成店	福岡市	紀伊國屋書店福岡本店
米子市	本の学校今井ブック センター	*福岡市	ジュンク堂書店福岡店
松江市	今井書店グループ センター店	福岡市	丸善福岡ビル店
岡山市	岡山大学生協ブック ストア	大分市	ジュンク堂書店大分店
倉敷市	喜久屋書店倉敷店	鹿児島市	ジュンク堂書店鹿児島店
広島市	ジュンク堂書店広島店	那覇市	ジュンク堂書店那覇店
*広島県	フタバ図書 TERA 広島府中店		

**農耕と都市の発生** 西秋良宏他編  
西秋良宏他編  
A5判・三〇〇頁・予価五〇〇円

**③⑨ 湯築城跡** 伊予道後の中世城館 中野良一著  
日本の遺跡 菊池徹夫・坂井秀弥企画・監修(四六判・八六〇円)

**① 弥生文化の輪郭** (近刊)  
設楽博己・藤尾慎一郎・松木武彦編 予価六三〇〇円

**⑤ 香取文書と中世の東国** (近刊)  
鈴木哲雄著  
A5判・三六〇頁・六三〇〇円  
中世東国で希有の分量を有する香取文書を、書誌学・史料史的に調査し、東国における意義を解明する。  
〔既刊〕①日本荘園史の研究(六五〇円)／②荘園の歴史地理的世界(六五〇円)／③五山と中世の社会(六三〇円)／④中世の支配と民衆(七五〇円)

**⑥ 隼人と古代日本** 永山修一著  
A5判・二五八頁・五五〇円  
隼人、夷狄とする史観に疑義を呈し、征服された隼人の抵抗の歴史を描き、律令政府の支配を解明する。  
〔既刊〕①古代瀬戸内の地域社会(六〇〇円)／②天智天皇と大化改新(六三〇円)／③古代都城のかたち(五五〇円)／④平安貴族社会(六五五円)／⑤地方木簡と郡家の機構(八四〇円)

中世史選書

**同成社**

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 (価格は税込み)  
TEL.03-3239-1467 FAX.03-3239-1466 振替00140-0-20618  
http://home.page3.nifty.com/dousensha E-mail:dousensha@nifty.com



今年の歴史書懇話会研修会は、札幌・函館でおこないません。本州より一足先に秋の気配を感じさせる北海道で、現地の書店・販売会社の皆様はじめさまざまな方々と充実した意見交換をすることができました。下記のフェアご案内にもありますように、その札幌では複数の書店様にてフェアを開催いたします。それぞれ個性的なフェアになっておりますので、お立ち寄りの際にはぜひご覧くださいませ。

- .....歴懇フェアのお知らせ.....
- 月代わりで、「歴史書懇話会・今月のオススメ34冊」の連続ミニフェアを下記の5書店で開催しています  
◇TENDO 八文字屋（天童市）／◇東北学院大学土樋店（仙台市）／  
◇紀伊國屋書店新潟店（新潟市）／◇今井書店グループセンター店（松江市）  
◇フタバ図書 MEGA 店（広島市）
  - 東京堂書店本店「歴史書懇話会、国語・国文学出版会 連続各社フェア」  
第26回目「汲古書院全点フェア」2階 10月末まで  
第27回目「新人物往来社全点フェア」3階 10月末まで
  - ジュンク堂書店新宿店で一昨年秋から「これが歴史書だ！」フェアが続いています。  
第17回目「歴史書懇話会フェア 縄文人の生活と文化」9月1日～10月15日
  - 八重洲ブックセンター本店「人文書出版社・僅少本フェア」  
9月28日まで
  - 紀伊國屋書店札幌本店「歴史で知る芸術の秋フェア」  
10月中旬まで \*9/27好川之範氏・杉村悦郎氏によるトークセッション
  - 久住書房大谷地店「これが歴史書だ！フェア」  
11月末まで
  - コーチャンフォー新川通り店「世界史が面白いフェア」  
12月下旬まで
  - コーチャンフォーミュンヘン大橋店「日本史が面白いフェア」  
12月下旬まで
  - 三省堂書店札幌店「戦争の歴史を考えるフェア」  
10月中旬まで \*10/31谷口克広氏によるトークショー
  - ジュンク堂書店札幌店「人物で知る日本の歴史・世界の歴史フェア」  
10月中旬まで \*10/10大濱徹也氏によるトークショー
  - 北海道大学生協書籍部クラーク店「北大ゆかりの著者の本フェア」  
10月中旬まで
  - 小会加盟社 新人物往来社はこのほど下記に転居しました。  
〒102-0083 千代田区麹町3-2 相互麹町第一ビル  
TEL. 03-3221-6031 FAX. 03-3221-6641

# 歴史書懇話会特設店

- |           |       |  |
|-----------|-------|--|
| ジュンク堂書店   | 仙台店   | 〒980-0021 仙台市青葉区中央4-1-1<br>☎022-265-5656               |
| 岩瀬書店      | 富久山店  | 〒963-8051 郡山市富久山町八山田<br>字大森新田36-1<br>☎024-936-2220     |
| 煥乎堂       | 本店    | 〒371-0023 前橋市本町1-2-13<br>☎027-235-8111                 |
| 須原屋       | 本店    | 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20<br>☎048-822-5321            |
| 岩波ブックセンター | 信山社   | 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3<br>☎03-3263-6601             |
| 東京堂書店     | 本店    | 〒101-0051 千代田区神田神保町1-17<br>☎03-3291-5181               |
| 芳林堂書店     | 高田馬場店 | 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場<br>1-26-5 F I ビル<br>☎03-3208-0241 |
| ジュンク堂書店   | 池袋本店  | 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5<br>☎03-5956-6111             |
| 有隣堂       | 本店    | 〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1<br>☎045-261-1231             |
| Booksなかだ  | 本店    | 〒939-8212 富山市掛尾町180-1<br>☎076-492-1192                 |
| うつのみや     | 柿木畠本店 | 〒920-0962 金沢市広坂1-1-30<br>☎076-234-8111                 |
| 平安堂       | 長野店   | 〒380-0825 長野市末広町1355-5<br>☎026-224-4550                |
| 精文館       | 書店    | 〒440-8517 豊橋市広小路1-6<br>☎0532-54-2345                   |
| ちくさ正文館    | 本店    | 〒464-0075 名古屋市中種区内山3-28-1<br>☎052-741-1137             |
| ジュンク堂書店   | 京都店   | 〒600-8005 京都市下京区四条富小路角<br>☎075-252-0101                |
| 旭屋書店      | 本店    | 〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-12-6<br>☎06-6313-1191              |
| ジュンク堂書店   | 大阪本店  | 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20<br>堂島アバンザ1～3F<br>☎06-4799-1090 |
| ジュンク堂書店   | 千日前店  | 〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7<br>Y. E. S. NAMBAビル          |

ジュンク堂書店	三宮店	☎06-6635-5330 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18
フタバ図書	T E R A	☎078-392-1001 〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ
りーぶる	天神	☎082-561-0770 〒810-0001 福岡市中央区天神4-4-11 福岡ショッピングプラザ6F
ジュンク堂書店	福岡店	☎092-713-1001 〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル
		☎092-738-3322

2009年10月現在

### 歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

### 歴史書懇話会会員社ホームページ

青木書店	<a href="http://www.aokishoten.co.jp/">http://www.aokishoten.co.jp/</a>
明石書店	<a href="http://www.akashi.co.jp/">http://www.akashi.co.jp/</a>
校倉書房	<a href="http://www.azekurashobo.com/">http://www.azekurashobo.com/</a>
学生社	<a href="http://www.gakusei.co.jp/">http://www.gakusei.co.jp/</a>
柏書房	<a href="http://www.kashiwashobo.co.jp/">http://www.kashiwashobo.co.jp/</a>
汲古書院	<a href="http://www.kyuko.asia/">http://www.kyuko.asia/</a>
思文閣出版	<a href="http://www.shibunkaku.co.jp/">http://www.shibunkaku.co.jp/</a>
新人物往来社	<a href="http://www.jinbutsu.co.jp/">http://www.jinbutsu.co.jp/</a>
東京大学出版会	<a href="http://www.utp.or.jp/">http://www.utp.or.jp/</a>
東京堂出版	<a href="http://www.tokyodoshuppan.com/">http://www.tokyodoshuppan.com/</a>
刀水書房	<a href="http://www.tousuishobou.com/">http://www.tousuishobou.com/</a>
同成社	<a href="http://homepage3.nifty.com/douseisha/">http://homepage3.nifty.com/douseisha/</a>
埼書房	<a href="http://www.hanawashobo.co.jp/">http://www.hanawashobo.co.jp/</a>
法藏館	<a href="http://www.hozokan.co.jp/">http://www.hozokan.co.jp/</a>
ミネルヴァ書房	<a href="http://www.minervashobo.co.jp/">http://www.minervashobo.co.jp/</a>
山川出版社	<a href="http://www.yamakawa.co.jp/">http://www.yamakawa.co.jp/</a>
吉川弘文館	<a href="http://www.yoshikawa-k.co.jp/">http://www.yoshikawa-k.co.jp/</a>

限りなく広がる知識の世界

辞典750点突破!

# 徳川・松平一族の事典

工藤寛正編



徳川一門、松平一族の全七十一家六三二人の歴代当主とその事蹟、係累関係を詳細に解説。特に松平氏は出自・発祥を探るべく、系図や各種の文献から克明にたどり解説した。墓碑や史跡の写真も六〇〇点余を掲載した。

菊判 七三四頁  
定価九七五円

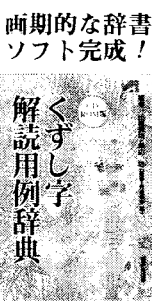
# 遺跡が語る 東京の歴史



鈴木直人  
谷口 榮編  
A5判 二八八頁  
定価二六二五円

関東ローム層の地層調査をはじめ、旧石器時代の環境、生活の痕跡や人々の移動などさまざまな調査から歴史の流れを近代まで概観する。東京を四つの地域に分け、最新の発掘調査をもとにして各遺跡の出土状況や特徴を詳細に解説した。

## CD-ROM版 ● 詳細内容見本進呈



くずし字  
解読用例辞典

山田環治・柴山 守編  
好評のロングセラー「くずし字解読用例辞典」の検索方法を同時に使える画期的な辞書ソフトである。調べたい文字をキーボード入力すると候補のくずし字が即座に一覧で表示される。価格二九四〇〇円

## CD-ROM版 ● 詳細内容見本進呈



35000  
古文通  
書収録!

竹内理三・東京大学史料編纂所編  
地域史・郷土史・東アジア史などあらゆる分野において実証的な中世史の研究に必須の根本史料を一枚のCD-ROMに収録。検索機能が充実。ウィンドウズ対応。価格九四五〇〇円



菊判 256頁  
定価2625円

# 江戸城

その全容と歴史

西ヶ谷恭弘著 中世・戦国時代の江戸城から家康の関東封入により近世城郭へと変わった江戸城の歴史と曲輪ことの詳細な解説及び構造などを多くの新出写真や絵図で解説。



B5判 248頁  
定価9975円

# 古絵葉書でみる日本の城

西ヶ谷恭弘監修・後藤仁公編  
北海道の五稜郭から沖縄の首里城まで全国の城一〇六の絵葉書を収録。古絵葉書の中で初見の写真も多数含まれ、城郭のみどりも多し。城郭の解説と撮影時期と地点も解説。

東京堂出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-17  
電話03-3233-3741 FAX03-3233-3746 <http://www.tokyodoshuppan.com> (価格税込)

# 新しい時代の、新しい歴史の101冊！

内容見本呈  
樺山紘一編

## 森と川

歴史を潤す自然の恵み  
池上俊一著 環境9 ◆第9回配本 11月末予定  
ヨーロッパ中世の人と自然 新しい環境史の誕生！

## 歴史家たちのユートピアへ

0巻 ◆07年11月初回配本  
樺山紘一著  
世界中から歴史家が集まって議論をしてきたこの百年、その苦悩と喜悅

## ハイチの栄光と苦難

世界初の黒人共和国の行方  
浜忠雄著 地域6 ◆07年12月第2回配本  
独立後三百年、破滅に瀕しているのは何故か？ ハイチから見た世界史

## イタリア都市の諸相

都市は歴史を語る  
野口昌夫著 都市4 ◆08年1月第3回配本  
歴史が層になつて見えるイタリア都市！ 成り立ちから読み解く

## 本を読むデモクラシー

読者大衆の出現  
宮下志朗著 情報3 ◆08年3月末第4回配本  
庶民はいつ頃から本を読むようになったか？

## ナイル

地域をつむぐ川  
加藤博著 地域7 ◆08年7月第5回配本  
人種と民族のつばに暮らす人々が紡ぎ出す川と砂漠の世界

## イブラヒム、日本への旅

ロシア・オスマン帝国・日本  
イブラヒム世界と明治日本を結んだ、ロシア生れのトルコ人の足跡  
小松久男著 地域10 ◆08年10月第6回配本

## 中国明末のメディア革命

庶民が本を読む  
大木康著 情報4 ◆2月第7回配本  
17世紀中国で絵入り小説「三国志演義」西遊記」が大流行

## ギハードの町タルスース

イスラーム世界と  
キリスト教世界の狭間  
太田敬子著 都市3 ◆8月第8回配本  
8世紀末に建設された、聖戦のための前線基地の盛衰

## 百年戦争

中世末期の英仏関係

刀水歴史全書80

城戸毅著 四六上製 三三〇頁 〃三二一頁 〃三二一頁  
なぜ始まったか、なぜ終わったかを徹底解剖。戦争の政治史・英仏  
関係史・フランスの領邦君主諸侯間の関係史として活写。本邦初  
の本格的百年戦争の通史。

## 近代スロヴァキア国民形成思想史研究

「歴史なき民」説  
近代国民法人説  
中澤達哉著 スロヴァキア国民形成理論の構築とその特徴を解明する最新の研究  
A5箱 四五〇頁 〃七五六〇

## 古代ローマ世界を旅する

吉村忠典著 四六上製 二二〇頁 〃二二〇頁  
一都市国家ローマと周辺都市国家との支配と被支配の実際が髣  
髴とする六〇の章と、自身を語った一戦後史学「のそとで」

## 家の存続戦略と婚姻

日本・アジア・ヨーロッパ  
國方敬司・長谷部弘・水野由紀子編 A5上製 二二九頁 〃四七二頁  
比較家族史学会会員を中心とする一三人が、近世・近現代の日  
本・アジア・ヨーロッパの事例をそれぞれ独自の観点から分析・紹介

## 近世の地域社会と共同性

近世上田領上塩尻村の  
総合研究1  
長谷部弘・高橋基泰・山内太編著 A5箱 三〇〇頁 〃六三〇〇

## 前近代トルコの地方名士

カラオスマンオウル家  
の研究  
永田雄三著 A5箱 三三〇頁 〃七三三〇

## ゾロアスター教史

古代ペルシア  
現代インド  
青木健著 四六上製 三〇〇頁 〃二九四〇

## 『ヨーロッパ』とは何か？

第二次大戦直後の連続講義から  
L・フーエール著／長谷川輝夫訳 A5箱 四六六頁 〃五九八五

## 第44回 日本翻訳出版文化賞受賞 中世歴史人類学試論

身体・祭儀・夢幻・時間  
J・C・シュミット著／渡邊昌美訳 A5箱 四四〇頁 〃七三三〇



# 刀水書房

【価格は税込】  
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1  
東方学会本館

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234  
http://www.tousuishoten.com

## 日本史リブレット ひと 全100巻 10月刊行開始 各840円

時代を象徴する人物を選び、人物の行動を通して時代の実像を読み解く新シリーズ。時代と社会のなかで苦闘した人間に焦点を定め、その生き様に学ぶ教養書。

### 1 卑弥呼と台与 倭国の女王たち 仁藤敦史

東アジア史の観点から、卑弥呼の王権と公孫氏や魏王朝との外交関係を検討。また、鏡の祭祀や前方後円墳の成立プロセスについても考察する。

### 35 北条高時と金沢貞顕 やさしさがもたらした鎌倉幕府滅亡

永井 晋 『太平記』が伝える、田楽や闘犬に熱狂した暗君という北条高時の人物像は果たして本当か？幕府側の資料と突きあわせることで再検証する。

### 53 遠山景元 老中にたてついた名奉行 藤田覚

「遠山の金さん」としてなじみ深い人物だが、実像はよく知られていない。天保の改革のなかで老中と対立した諸政策を追求し、江戸後期の政治・行政・役人の姿を明らかにする。

## 新シリーズ **イスラームを知る** 全12巻 各1260円

### 1 イスラーム [知の営み] 佐藤次高

統一性と多様性に視点を定めて、ムスリムによる知の営みの諸相をたどり、イスラームとは何かをわかりやすく解き明かす。108頁+口絵4頁

### 10 原理主義の潮流 [ムスリム同胞団] 横田貴之

今日最大のイスラーム復興運動のひとつ、ムスリム同胞団。穏健派で、草の根の社会活動を主とする彼らの活動から、現代イスラーム世界を考える。120頁+口絵4頁

**日本全国、津々浦々。日本の鉄道遺産がこの1冊に！**

## 旅してみたい日本の鉄道遺産..... 三宅俊彦

北は北海道から南は鹿児島まで、一度は訪れたい著名な遺産や、知る人ぞ知る貴重な遺跡を網羅。日本鉄道遺産の歴史が、いま、蘇る。

B5変型判 192頁 オールカラー 1890円

創刊！【山川 MOOK】

## 日本の城—世界に誇る日本の名宝

全国の名城127を収録！ 国宝・国指定重要文化財の城郭建造物を網羅し、徹底紹介。各城に絵図・古写真・空撮・現況を収録。見所と地図を入れた、城歩きのためのガイドブック。

B5判 208頁 オールカラー 1680円

**山川出版社**

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-13 税込  
電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp/>

# いま、史跡が歴史を語り始めた...

# 史跡で読む日本の歴史

（企画編集 佐藤 信）

全10巻・刊行開始 各2,640円（毎月1冊刊行）  
（内容案内送付）

## ① 列島文化のはじまり

玉田秀英編 旧石器時代1弥生時代 原始古代人の生きた時代は、じつまで明らかになったのか？ ●10月の新刊

## ② 戦国の時代

（第2回）11月発売 小島道裕編

## 日本中世の歴史 全7巻 各2,730円

### ③ 室町の平和

山田邦明著 （第5回）●9月の新刊

足利将軍・管領大名の政治力  
子 動乱の中世にみられたつ  
かの間の平和とは、東アジア  
の動向を背景に描き出す



### ④ 源平の内乱と公武政権

現代語訳 吾妻鏡

頼家と実朝 （第7回） ●10月の新刊 3,360円

頼家の失脚と死、実朝の将軍就任、畠山重忠、相田義  
盛ら有力御家人の滅亡、北条氏、幕府の実権を握る

### ⑤ 描かれた戦国の京都

小島道裕著

洛中洛外図 戦国ドラマのように、時の権力者  
たちが描かれた洛中洛外図。誰か  
のために描かれたのか、絵師は  
誰か、読者を説教するの世に誘う

### ⑥ 北条重時

伊藤博文内閣から鳩山由紀夫内閣まで、九三代の内閣と六〇名の首相を網羅した決定版！

森幸夫著 武家が日本政治を担い始めた時代。泰  
時、時頼らの執権政治を支え、現存最古の武家譜を  
遺した、極楽寺殿の生涯 1890円 ●9月の新刊

# 歴代内閣・首相事典

鳥海 靖編 ●11月の新刊  
新刊 八二二頁  
9,975円

伊藤博文内閣から鳩山由紀夫内閣まで、九三代の内  
閣と六〇名の首相すべてを網羅し、平易に解説。そ  
れぞれの内閣に関連する政党、政治、経済、社会史上の  
政策・事件約三〇〇項目に加え、激動の近現代史  
を立体的に理解できる画期的な事典（内容案内送付）

## 直木孝次郎 万葉集と歌人たち

（第11回） ●9月の新刊  
鏡女王と額田王、人麻呂、憶良、諸兄、家持らの生き様を描く

## 奈良古社寺辞典

吉川弘文館編集部編 奈良大和路の寺院や神社、一九ヶ所を厳選、由緒や歴史、建物  
画像、年表行事などを、多彩な図版で分かりやすく解説 2,940円 ●9月の新刊

## 歴史文化ライブラリー

### 明治外交官物語

鹿鳴館の時代 1,785円 ●9月の新刊  
大塚孝明著  
新刊 日本を背負った者たち、かいた日本外交の幕開けに奔走した人びとを描き出す

### 自由民権運動の系譜

近代日本の  
言論の力 1,785円 ●9月の新刊  
稲田雅洋著  
理想の国家をめざして、ムチアアの役割、演説の力、憲法国家の出現をめざし、民権運動との情動

### 大名行列を解剖する

江戸の  
人材派遣 1,785円 ●10月の新刊  
根岸茂夫著  
大名行列はなぜ長い、派遣バイト格差社会、軍事パレードから読み解く江戸時代

### ある文人代官の幕末日記

林鶴梁の日常  
保田彌男著 明治の文豪たちを魅了した幕末の文人代官の生涯 1,785円 ●10月の新刊

歴史文化セレクション  
古代東北史の人々 1,995円 ●9月の新刊  
新野野史著 藤田アサ子、古家信平、上野和男、倉石忠  
福、高橋守史編 2,730円 ●10月の新刊  
インド美術史 3,675円 ●10月の新刊  
富田アサ子著 3,465円 ●9月の新刊  
日本の民俗学 野の学術の100年  
新刊 5,550円 ●9月の新刊  
鈴木政三著

### 初期絵巻物の風俗史的研究

新刊 3,465円 ●9月の新刊

- 青木書店 175-0092 板橋区赤塚8-12-12(板橋営業所)〈担当者・古川 清〉  
TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5〈担当者・矢澤伊作〉  
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3〈担当者・石田 亘〉  
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 大月書店 113-0033 文京区本郷2-11-9〈休会〉  
TEL. 03-3813-4651 FAX. 03-3813-4656
- 学生社 123-0864 足立区鹿浜3-27-14〈担当者・林 義則〉  
TEL. 03-3857-3031 FAX. 03-3857-3037
- 柏書房 113-0021 文京区本駒込1-13-14〈担当者・竹内茂善〉  
TEL. 03-3947-8251 FAX. 03-3947-8255
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4〈担当者・宮崎 淳〉  
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 606-8203 京都市左京区田中園田町2-7〈担当者・井熊勇介〉  
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 新人物往来社 102-0083 千代田区麹町3-2相互麹町第一ビル〈担当者・豊田達也〉  
TEL. 03-3221-6031 FAX. 03-3221-6641
- 東京大学出版会 113-8654 文京区本郷7-3-1(東大構内)〈担当者・角田光隆〉  
TEL. 03-3811-8814 FAX. 03-3812-6958
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17〈担当者・馬場辰也〉  
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1〈担当者・中村文江〉  
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8〈担当者・吉田幸一〉  
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16〈担当者・榎 祐典〉  
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入〈担当者・西村明高〉  
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 101-0054 千代田区神田錦町3-6 石澤ビル3F〈担当者・須藤 圭〉  
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13〈担当者・西田 智〉  
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2991
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8〈担当者・横井貞本雄〉  
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2009年11月1日発行・第186号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内  
(非売品)

取扱店